



歓迎 新採用者 602人

小学校360人、中学校207人
幼稚園6人、養護教諭25人
栄養教諭3人、事務職員1人

発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 https://osaka-shikyo.org/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



大阪市のスタ
ンディング
3月31日森ノ宮



ウクライナの子どもを守れ 改憲許すな ジェンダー平等実現「政治変革」を

「ロシアは侵略やめよ!」「ウクライナに支援を!」「戦争反対!」「9条改憲反対!」の横断幕を掲げ、20人を超える組合員、市退教員が3月31日、森ノ宮駅前でスタンディングを行い、通行人、交差点の車にアピールしました。

国連総会は3月24日、「ウクライナへの侵略の道徳的帰結」を採択。子どもたちが戦争の最大の被害者であり、「子どもを守れ」の声を上げることが求められています。人道支援には資金が必要であり、人道支援カンパも訴えました。ユニセフ協会、UNHCRに届けます。

安本法制のもとで敵基地能力の議論を進め、9条改憲に前のめりの岸田政権は危険です。安本法制が発動されれば、日本が攻撃されていなくとも集団的自衛権の名の下に戦争が始まります。また、「核共有」を提言する維新の会は許せません。軍事対軍事の悪循環の危険な道に日本を引き込む動きに、参議院選挙で厳しい審判を下すことが必要です。

戦争を違法とした人類史の到達点、憲法9条を生かした平和外交、世界平和が求められています。



第27回ママ友会議が3月19日に開かれ、総勢20名の参加で盛り上がりまし

ママ友会議

絵本の読み聞かせも 次回は子ども連れで

初参加の方や出席を控えた方の参加もあり、参加者の広がりを感じました。初めに本部書記長の覚道さんから教育情勢や17日の市教委交渉の報告があり、「新年度にむけて組合員を増やそう」と訴えがありました。女性部長からロシアのウクライナへの侵略に反対する決議

案が提案され、参加者の拍手で承認されました。

参加者の近況報告、職場交流の中で時短勤務を取ろうとしたら管理職から「日しか無理だと言われた」という事例が報告されました。別の職場からは管理職からいろいろな権利を説明してもらい、恵まれていたという話

もあり、管理職の制度への理解が重要だと認識されました。最後に東南支部の坂本さんの絵本の読み聞かせがあり、子どもも大人も絵本の世界に引き込まれ、楽しく過ごすことができました。

「次回は子どもを連れて参加したい」「新しく知れたことや聞きたいことがたくさん聞けてよかったです」「情報が共有できてよかった」との感想が寄せられました。

次回は、7月18日(月・祝)です。

「次回は子どもを連れて参加したい」「新しく知れたことや聞きたいことがたくさん聞けてよかったです」「情報が共有できてよかった」との感想が寄せられました。



なくせ原発!再稼働反対!おおさか大集会が3月6日、会場十オンラインで開催されました。記念講演は産業技術総合研究所の歌川学さんが、「気候危機回避に向けて地域発展と両立する脱炭素対策」と題して行いました。

「次回は子どもを連れて参加したい」「新しく知れたことや聞きたいことがたくさん聞けてよかったです」「情報が共有できてよかった」との感想が寄せられました。

「次回は子どもを連れて参加したい」「新しく知れたことや聞きたいことがたくさん聞けてよかったです」「情報が共有できてよかった」との感想が寄せられました。

「ジェンダー視点で新しい」あたりまえ!コロナ禍でうきほりに矛盾・不平等」をテーマに大阪集会在3月8日、オンライン併用で開催されました。実行委員会を代表してあいさつした杉本和氏は、ロシアのウクライナ侵略に厳しく批判し、自民党や維新の会が米国との「核共有」に言及していることにも触れ、「改憲を狙う政治家を参院選で少数に追い込もう」と呼びかけました。

記念講演は京都精華大学・大阪人間科学大学非常勤講師のなかみとも子氏。氏は「ジェンダー視点でシステムを見直し、みんなが楽しくなる世界をつくらう」と結びました。

「ジェンダー視点で新しい」あたりまえ!コロナ禍でうきほりに矛盾・不平等」をテーマに大阪集会在3月8日、オンライン併用で開催されました。実行委員会を代表してあいさつした杉本和氏は、ロシアのウクライナ侵略に厳しく批判し、自民党や維新の会が米国との「核共有」に言及していることにも触れ、「改憲を狙う政治家を参院選で少数に追い込もう」と呼びかけました。

最後に、IPCC報告書執筆者も協力した小冊子(ガイド)を紹介し、「気候アクション」を呼びかけました。活動交流では「再稼働反対」の行動に高校生が積極的に参加していることが報告されました。

最後に、IPCC報告書執筆者も協力した小冊子(ガイド)を紹介し、「気候アクション」を呼びかけました。活動交流では「再稼働反対」の行動に高校生が積極的に参加していることが報告されました。

最後に、IPCC報告書執筆者も協力した小冊子(ガイド)を紹介し、「気候アクション」を呼びかけました。活動交流では「再稼働反対」の行動に高校生が積極的に参加していることが報告されました。

「ジェンダー視点で新しい」あたりまえ!コロナ禍でうきほりに矛盾・不平等」をテーマに大阪集会在3月8日、オンライン併用で開催されました。実行委員会を代表してあいさつした杉本和氏は、ロシアのウクライナ侵略に厳しく批判し、自民党や維新の会が米国との「核共有」に言及していることにも触れ、「改憲を狙う政治家を参院選で少数に追い込もう」と呼びかけました。

記念講演は京都精華大学・大阪人間科学大学非常勤講師のなかみとも子氏。氏は「ジェンダー視点でシステムを見直し、みんなが楽しくなる世界をつくらう」と結びました。

「ジェンダー視点で新しい」あたりまえ!コロナ禍でうきほりに矛盾・不平等」をテーマに大阪集会在3月8日、オンライン併用で開催されました。実行委員会を代表してあいさつした杉本和氏は、ロシアのウクライナ侵略に厳しく批判し、自民党や維新の会が米国との「核共有」に言及していることにも触れ、「改憲を狙う政治家を参院選で少数に追い込もう」と呼びかけました。